

3月給食だより

日ごとに寒さが和らぎ、春がすぐそこまで来ていることを感じます。さて、今年度も残りわずかとなりました。3月は1年間のまとめの月となります。今のクラスで給食を食べる日もあと少しです。先生や友達と一緒に思い出に残る楽しい給食時間を過ごしてください。

4月 1年間の振り返りをしよう! 3月

1年間の給食や食生活について振り返り、確認してみましょう。

☐にチェックを入れてね!



<input type="checkbox"/> 好き嫌いなく何でも食べることができた。 	<input type="checkbox"/> マナーを守って食事をすることができた。 	<input type="checkbox"/> 食べ物に興味を持つことができた。
<input type="checkbox"/> 食事の準備や後片付けに協力することができた。 	<input type="checkbox"/> よくかんで味わって食べることができた。 	<input type="checkbox"/> 食べ物の命や、食べ物を作ってくれた人に感謝の気持ちを持つことができた。
<input type="checkbox"/> 自分で選んで食べるときは、栄養のバランスを考えることができた。 	<input type="checkbox"/> 間食(おやつなど)は、時間と量を決めて食べることができた。(食べ過ぎなかった。) 	<input type="checkbox"/> 朝ごはんは休みの日も欠かさず食べた。

今月の献立より

1日『ひな祭り献立』

3月3日は、「桃の節句」や「上巳の節句」ともよばれ、女の子の健やかな成長と幸せを願う日です。ひな人形を飾る風習は、室町時代に始まりました。昔の中国では、桃は邪気や悪霊をはらう力のある神聖な樹木といわれ、桃の花を浮かべる桃花酒なども飲まれていました。

13日『郷土料理 秋田県』

秋田県は、東北地方の北西部に位置します。冬になると厳しい表情をみせる日本海に面し、内陸部に目を向けると雄大な山々がそびえ立つ、豊かな自然に囲まれた地域です。夏は関東以南に比べると過ごしやすい気候ですが、冬は雪が多く降り積もり厳しい寒さが長く続きます。内陸部のほとんどは建物1階部分の窓が積雪で隠れるほどの豪雪地帯です。こうした長い冬を過ごすため、旬のものを保存食として加工して工夫し、冬だからこそ楽しめる料理が定着するなど、秋田には独特の食文化が根付いています。緑ヶ丘小の先生に秋田県にゆかりのある先生がいらっしゃいます。さて、どなたでしょうか。当日までのお楽しみです。

20日『赤飯』

日本では、お祝い事に赤飯を配ったり、食べたりする習慣があります。今年度最後の給食は、皆さんの進級と卒業を祝ってお赤飯にします。